

MCI-2200

取扱説明書

Ver. H00 S0100-0b

2007年07月26日

武蔵株式会社

目次

1. 適用	5
2. 特徴&機能	5
3. フロントパネル機能詳細	6
3.1 表示灯	6
3.2 REMOTE	6
3.3 U/C MODE	8
3.4 REC INHI	8
3.5 TIMER REC	9
3.6 SYNC REC	10
3.7 STOP CODE.....	11
3.7.1 CUE DET/CUE UP.....	12
3.7.2 CUE REC	13
3.7.3 CUE ERASE	14
3.7.4 CUE SEARCH.....	15
3.8 TIME CODE	16
3.9 INPUT	17
3.10 TBC	17
3.11 PARA RUN.....	18
3.12 BEEP	20
3.13 矢印キー.....	21
3.14 テンキー	21
3.15 7SEG 表示	22
3.16 表示選択	22
4. リアパネル機能詳細	23
4.1 VTR TC IN	23
4.2 VTR TC THROUGH.....	23
4.3 REAL TC IN	23

4.4	REAL TC THROUGH.....	23
4.5	SOURCE TC	23
4.6	TC SEL OUT	23
4.7	TALLY IN.....	23
4.8	TALLY OUT	23
4.9	REF.....	23
4.10	VIDEO IN	23
4.11	VIDEO OUT	24
4.12	LINK.....	24
4.13	VTR REM.....	24
4.14	EDIT REM	24
4.15	VTR PARALLEL.....	24
4.16	PARALLEL REM	24
4.17	ETHER	24
4.18	TBC REM 1/TBC REM 2/TBC REM SEL OUT	24
4.19	FUSEホルダー	24
4.20	POWER	24
4.21	AC IN.....	24
5.	ピンアサイン表	25
5.1	PARALLEL REM 制御詳細(上位との接続).....	25
5.2	VTRPARALLEL 制御詳細(AJ-HD1700 の 50PIN と接 続).....	27
5.3	HDW-M2000 のピンアサイン(ピン変換が必要)	28
5.4	TALLY IN コネクター	29
5.5	TALLY OUT コネクター	29
5.6	LINK コネクター.....	30
6.	MENU	31
6.1	メニューの操作.....	31
6.2	通常メニュー一覧	35
6.3	テクニカルメニュー一覧.....	36
6.4	システムメニュー一覧	39

6.5	ERROR 表示について.....	40
7.	ストップコード記録フォーマット.....	41
8.	一般仕様.....	42
8.1	一般.....	42
8.2	入出力.....	42
8.3	付属品.....	42
9.	外観図.....	43
10.	お問合せ.....	44

1. 適用

本装置は武蔵製マルチコントロールインターフェース(MCI-2200)について規定します。
尚、本取扱説明書に記載されている動作内容は、メニュー設定等により異なる場合があります。
対象機種:松下製 VTR(AJ-HD1700)、SONY 製 VTR(HDW-M2000)

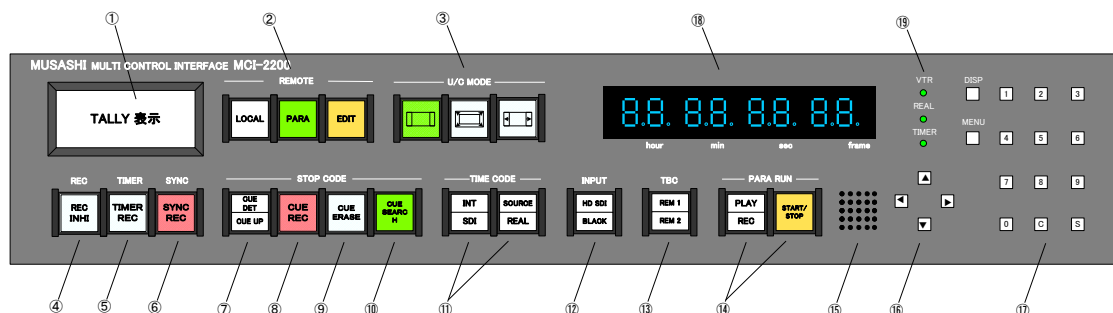
2. 特徴&機能

本機器の機能及び特徴を下記に示す。

- ◇ **外部制御機能(PLAY/STOP/FF/REV/TALLY 等)**
外部 GPI 入力により VTR の制御を行います。
詳細は「5.1 PARALLEL REM 制御詳細(上位との接続)」を参照してください。
- ◇ **INPUT SELECT 機能**
VTR の入力素材の切り替えを行います。
- ◇ **VTR-INHI 機能**
OA中の操作を禁止する等、ご操作の防止が可能です。
- ◇ **REC INHI 機能**
REC INHI SW により VTR の録画を禁止する機能です。
- ◇ **SYNC REC 機能**
テープの頭の戻り、TC を SET して録画を開始する事が可能です。
- ◇ **Timer 機能**
局内のマスターTC を読み、指定した時間に録画を開始する事が可能です。
- ◇ **STOP CODE の打ち込み/削除機能**
STOP CODE の打ち込み、削除が可能です。
- ◇ **STOP CODE / TIME CODE のサーチ機能**
指定した STOP CODE を検出する事が可能です。
- ◇ **編集を接続して編集を行う為の切り替え機能**
本機器内で Dsub9pin の2x1の切り替えが装備していますので、切り替えにより編集機を使用する事が可能です。
- ◇ **連動機能**
本機器は本機器同士で通信を行い連動して再生/録画を行う事が可能です。
- ◇ **TBC REMOTE の切り替え機能**
本機器内で Dsub15pin の2x1の切り替えが装備していますので、切り替えにより2箇所からの TBC の制御が可能です。
- ◇ **IF No 記録機能**
VTR が録画の時に USER BIT に IF No を記録します。
テープ素材がどの VTR で記録されたものか確認が可能です。
※EDIT 選択時は REC を開始しても IF No は記録されませんのでご注意ください。

3. フロントパネル機能詳細

本機の詳細仕様を下記に示す。



MCI-2200 では各モード動作時、誤動作防止の為、他のスイッチに INHI BIT を掛けています。INHI BIT を解除したい場合は、現在動作しているスイッチを再度押してモードを抜けて下さい。

3.1 表示灯

(上記外観図 ①)



<点灯条件>

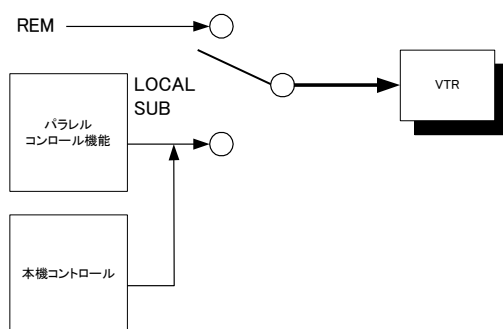
点灯色	点灯条件
アンバー	通常動作
赤	OAタリーが入力された時
緑	STOP CODE で停止した時 (CUE UP)
点滅	通信 ERROR 時、TALLY 表示灯を点滅表示 (LOCAL, PARA 時)

3.2 REMOTE

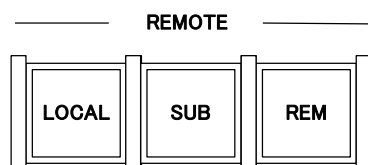
(上記外観図 ②)

下記 BLOCK 図に示す様にリレー切り替えにより制御の切り替えを行います。制御対象 VTR は1台ですが、切り替えにより編集機、又は卓からの制御が可能です。編集機又は卓からの制御時でも CUE の打ち込みが可能です。

< リレー切り替え >



<詳細仕様>



LOCAL SW	: 点灯色 アンバー	: フィルタ色 白
PARA SW	: 点灯色 緑	: フィルタ色 緑
EDIT SW	: 点灯色 アンバー	: フィルタ色 黄

LOCAL

本機器単体での動作が可能になります。本 SW 点灯中は PARALLEL REM からの制御機能以外は全て有効になります。

PARA

パラレル制御が可能になります。本 SW 点灯中は PARALLEL REM からの制御機能は有効になります。それ以外は LOCAL 時と同様です。

EDIT

外部9Pin の制御が可能になります。本 SW 点灯中は EDIT に接続したコントローラーから VTR を制御可能です。

MENU の設定により、LOCAL でなければ制御出来ない動作項目に対して一時的に LOCAL に割り込み処理を行います。

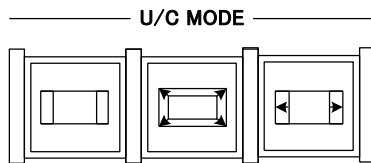
※電源立ち上げ時は PARA が選択されます。

※EDIT から LOCAL 及び PARA に切り替える時に FULL EE OFF コマンドを送信します。

3.3 U/C MODE

(上記外観図 ③)

VTR のアップコンバーターの ASPECT を切り替えます。



SIDE PANEL SW: 点灯色 緑	: フィルタ色 緑(ガードカバー付き)
LT-BOX SW : 点灯色 アンバー	: フィルタ色 白(ガードカバー付き)
SQUEEZ SW : 点灯色 アンバー	: フィルタ色 白(ガードカバー付き)

<動作詳細>

SIDE PANEL

アップコンバーターの ASPECT を SIDE PANEL に切り替えます。
本 SW 点灯中は有効です。

LT-BOX

アップコンバーターの ASPECT を LET-BOX に切り替えます。
本 SW 点灯中は有効です。

SQUEEZ

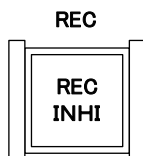
アップコンバーターの ASPECT を SQUEEZ に切り替えます。
本 SW 点灯中は有効です。

※各スイッチは PARA が選択されている時は PARALLEL REM からもコントロール可能です。

3.4 REC INHI

(上記外観図 ④)

VTR の REC INHI BIT がかけられます。



SW 点灯色 白 : フィルタ色 白(ガードカバー付き)

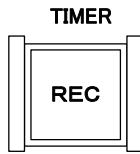
<動作詳細>

本 SW 点灯中は VTR の REC 操作が行えません。
SW は押す度に ON/OFF します。(トグル動作)

3.5 TIMER REC

(上記外觀図 ⑤)

局内のマスターTC(LTC)を読み込み、指定した時間に録画を開始します。



SW 点灯色 赤 : フィルタ色 白(ガードカバー付き)

<TIMER REC 機能詳細>

概要機能

MENU の設定に従い下記動作を行います。

- 録画開始時間の設定。
- 録画開始時の ALARM の音色設定。
- 録画開始時の予告 ALARM 時間の設定。
- 7SEG 表示 DISPLAY の表示自動切り替え時間の設定。
- 録画開始時に TC PRESET コマンドを出して、PRESET してから録画を開始する事が可能です。(MENU 切り替え)

<基本動作>

TIMER REC スイッチを押す事により本SWが点灯します。

7SEG 表示器に録画開始時間が表示されます。

TIMER REC 中は他のキー及び VTR の操作を禁止します。(DISP 表示切替は可能)
録画開始時刻のメニュー”TIMER REC ALAME”(1分/2分/3分/4分/5分)前にアラームを鳴らします。

SET された TIMER REC ALAME 時間になると

メニュー”TIMER REC ALARM BZ“に従い音を鳴らします。

- OFF= 無音
- BZ1 = 小ブザー低音
- BZ2 = 小ブザー中低音
- BZ3 = 小ブザー中高音
- BZ4 = 小ブザー高音
- BIG = 大ブザー

SET された録画開始時刻になりましたら、メニュー”TIMER PST”に従い PRESET を行います。(MENU 設定によります)

メニュー”TIMER REC ALARM “に従い録画開始音を鳴らし REC が START します。

7SEG表示器がVTRの TC 表示に切り替わります。

停止条件

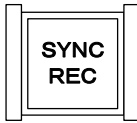
TAPE END で停止した時、又は録画中に TIMER REC SW を再度押す事により停止します。

3.6 SYNC REC

(上記外観図 ⑥)

録画を開始します。

SYNC



SW 点灯色 赤 : フィルタ色 赤(ガードカバー付き)

<SYNC REC 機能詳細>

概要機能

MENU の設定に従い下記動作を行います。

- ・ 録画します。
- ・ TC PRESET してから録画します。
- ・ 巻き戻しをしてから録画します。

<基本動作>

SYNC REC SW を押す事により本SWが点灯します。

SYNC REC 中は他のキー及び VTR の操作を禁止します。(DISP 表示切替は可能)

”SYNC REC”SUPER を表示します。(MENU 設定による)

メニュー” SYNC REC TOP”=ON の時

テープを頭まで巻き戻し録画を開始します。

メニュー” SYNC REC TOP”=OFF の時

現在にテープ位置から録画を開始します。

メニューの設定により TC PRESET を行い録画を開始します。

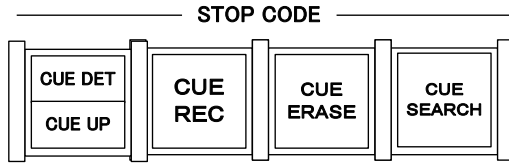
停止条件

TAPE END で停止した時、又は録画中に SYNC REC SW を再度押す事により停止します。

3.7 STOP CODE

(上記外観図 ⑦,⑧,⑨,⑩)

STOP CODE の書込み、削除、検出を行います。



CUE DET/CUE UP SW : 点灯色 緑/アンバー : フィルタ色 白/白
 CUE REC SW : 点灯色 赤 : フィルタ色 赤(ガードカバー付き)
 CUE ERASE SW : 点灯色 赤 : フィルタ色 白(ガードカバー付き)
 CUE SEARCH SW : 点灯色 緑 : フィルタ色 緑

<STOP CODE 機能詳細>

1. CUE DET →STOP CODE の検出を行うか/いなかの選択
2. CUE UP →STOP CODE が検出された時の表示
3. CUE REC →STOP CODE の書込
4. CUE ERASE →STOP CODE の削除
5. CUE SEARCH → STOP CODE の SEARCH 機能
→ TIME CODE SEARCH 機能

<STOP CODE フォーマット>

STOP CODE 詳細

検出1 0xFF,0x30,0x00,0xD0 12Frame	検出2 0xFF,0x31,0x00,0xCF 12Frame	検出3 0xFF,0x32,0x00,0xCE 12Frame	検出4 0xFF,0x33,0x00,0xCD 12Frame	0xFF, 0x13, **, ** SMPTE STOP CODE
---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------

・CUE 検出のSEARCHの時32倍速もで対応するため48FRAME検出様のコードを書く。	STOP CODE
--	-----------

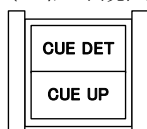
ストップコード記録位置



※詳細は「7. ストップコード記録フォーマット」を参照下さい。

3.7.1 CUE DET/CUE UP

(上記外観図 ⑦)



CUE DET SW 点灯色 アンバー : フィルタ色 白

CUE UP SW 点灯色 緑 : フィルタ色 白

<SWの基本動作>

CUE DET SW が押された時、本SWが点灯します。

7SEG 表示器が VTR TC に切替ります。

解除処理

CUE DET SW が点灯中に再度押す事により、本SWが消灯します。

※電源立ち上げ時は消灯しています。

<SWの機能詳細>

本 SW を押す度に **CUE DET** ON/OFF します。

CUE DET

>点灯中

STOP CODE 機能 (REC/ERASE/SEARCH) が有効になります。

STOP CODE の検出をおこないます。

>消灯中

STOP CODE の機能は無効になります。

CUE UP

>点灯条件

STOP CODE 検出時、CUE UP が点灯します。

FF/REW 中に検出した時も同様に点灯します。(検出した瞬間に点灯)

FF/REW 中に検出した時、ブザーを鳴らします。MENU303/MENU304 による。

通常再生時、STOP CODE 検出～停止中 CUE UP が点灯します。

※ CUE REC/ERASE/SEARCH 中に本SWの切り替えは出来ません

※ REC 中は CUE の検出は行いません。

<STOP CODE の停止動作条件>

PLAY 時に STOP CODE が検出されると CUE UP します。

<CUE UP 時のステータス>

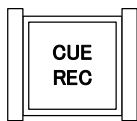
CUE UP 時、TALLY表示灯は緑色に点灯します。このことは STOP CODE 検出により
ストップしたことを表します。

但し、CUE DET 機能が禁止状態の時は除きます。

CUE UP TALLY 解除は STOP&STILL 以外になったら TALLY 表示灯を緑色からアンバー
色に戻します。

3.7.2 CUE REC

(上記外観図 ⑧)



SW 点灯色 赤 : フィルタ色 赤(ガードカバー付き)

STOP CODE を書き込みする事が可能です。
本機能の特徴として以下の機能があります。

- ・CUE REC 時のリハーサル機能

<SWの基本動作>

CUE REC SW が押された時

本SWが点灯します。

STOP CODE の書き込み動作を行います。

書込中に再度本 SW を押されたら

本SWが消灯します。

VTRを停止状態にします。

※本SWは書込中は点灯します。

<STOP CODE の書込動作>

VTR にて開始点を探す。

※ REC INHI 時は SW を押しても開始しません

※ VTR が STOP 又は STILL かつ ST-BY ON の時書込開始します。

※ CUE UP 中は 2 重書き禁止の為、PQ-REC 動作に入りません。

- ・ テープが停止状態で CUE REC スイッチを押すと VTR は CUE REC シーケンスを実行し、STOP CODE を記録します。
- ・ この一連の動作中、CUE REC スイッチが点灯します。
- ・ AJ-HD1700、HDW-M2000 以外の機種には対応していません。

3.7.3 CUE ERASE

(上記外観図 ⑨)



SW 点灯色 赤 : フィルタ色 白(ガードカバー付き)

STOP CODE を消去する事が可能です。
本機能の特徴として以下の機能があります。

- ・ CUE ERASE のリハーサル機能

<SWの基本動作>

CUE ERASE SW が押された時

本SWが点灯します。

STOP CODE の消去動作を行います。

書込中に再度本 SW を押されたら

本SWが消灯します。

VTRを停止状態にします。

※本SWは削除中は点灯します。

<STOP CODE の削除動作>

- ・ テープが STOP CODE 検出停止状態で CUE ERASE スイッチを押すと VTR は CUE ERASE シーケンスを実行し、STOP CODE を消去します。
- ・ この一連の動作中、CUE ERASE スイッチが点灯します。
- ・ AJ-HD1700、HDW-M2000 以外の機種には対応していません。

3.7.4 CUE SEARCH

(上記外観図 ⑩)



SW 点灯色 緑 : フィルタ色 緑

SEARCH モードには2個の処理がメニューで選択可能になっています。

1. STOP CODE SEARCH

STOP CODE の検出を行います。

2. TIME CODE SEARCH

メニューで設定した TC へ CUE UP します。

※何れも DET ランプ点灯中のみ動作します。

<SWの基本動作 STOP CODE SEARCH >

>SEARCH の準備

SEARCH の場所の登録

上下矢印キー▲▼を押すと SEARCH 回数設定に入ります。

7SEG表示が SEARCH モードに切り替わります。

(SEARCH モード ±20で設定可能です)

(00はありません)

DISP LED は消灯します。

▲▼キーが点灯します。

Sキー/Cキーが点灯します。

Cキーが押された時→ SEARCH 回数設定モードは解除します。

Sキーが押された時

SEARCH 待機状態

CUE SEARCH SW が点滅します。

Cキーが押された時→ SEARCH 待機状態解除し通常状態に戻ります。

SEARCH(32倍速)を開始します。

STOP CODE が検知される度に検知音が鳴ります(メニューの設定に従い音を鳴らす)

検出が00になったらその時点の STOP CODE 手前にプリロールされ SEARCH SW 消灯

(処理終了)後、通常再生が行われて DET CUE UP します。

<SWの基本動作 TIME CODE SEARCH >

MENU で設定した時間に CUE UP WITH DATA で CUE UP させます。

SW を押します。

SEARCH が開始され CUE UP 動作を行います。

CUE UP SUPER を表示し、表示灯を緑にします。

処理終了

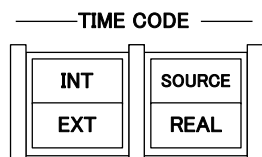
CUE UP TALLY 解除条件

STOP&STILL 以外になったら TALLY を戻す。(アンバー)

3.8 TIME CODE

(上記外観図 ⑪)

VTR の TIME CODE 関係の設定を行います。



INT/SDI SW : 点灯色 アンバー/緑 : フィルタ色 白/白

CUE REC SW : 点灯色 アンバー/緑 : フィルタ色 白/白

INT

本 SW 点灯中 VTR の TCG は INT/REGENE に設定されます。

TAPE 装填中、INT に切り替えた時には、約 15FRAME 間再生動作を行います。

本 SW 点灯中、TAPE を装填すると、約 15FRAME 間再生動作を行います。

本 SW 点灯中、再度本 SW を押すと、消灯して SDI を選択します。

又、本スイッチ点灯中、SOURCE/REAL スイッチを押した場合本スイッチは消灯して SOURCE を選択します。

SDI

本 SW 点灯中 VTR の TCG は SDI に設定されます。

本 SW 点灯中、再度本 SW を押すと、消灯して INT を選択します。

又、本スイッチ点灯中、SOURCE/REAL スイッチを押した場合本スイッチは消灯して SOURCE を選択します。

SOURCE

本 SW 点灯中 VTR の TCG は EXT SOURCE TIMECODE に設定されます。

本 SW 点灯中、再度本 SW を押すと、消灯して REAL を選択します。

又、本スイッチ点灯中、INT/SDI スイッチを押した場合本スイッチは消灯して INT を選択します。

REAL

本 SW 点灯中 VTR の TCG は EXT REALTIMECODE に設定されます。

本 SW 点灯中、再度本 SW を押すと、消灯して SOURCE を選択します。

又、本スイッチ点灯中、INT/SDI スイッチを押した場合本スイッチは消灯して INT を選択します。

※本SWは本機選択で点灯します。

※本切り替えは VTR 側で設定を切り替ても表示は変わりません。

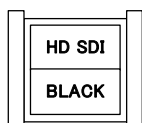
※電源立ち上げ時は INT

3.9 INPUT

(上記外観図 ⑫)

VTR の VIDEO 入力を切り替えます。

INPUT



HD SDI SW :点灯色 アンバー :フィルタ色 白

BLACK SW :点灯色 緑 :フィルタ色 白

HD SDI

本 SW 点灯中 VTR の VIDEO 入力が HD SDI に設定されます。

本 SW 点灯中、再度本 SW を押すと、消灯して BLACK を選択します。

BLACK

本 SW 点灯中 VTR の INTERNAL SG / SILENT を設定します。

本 SW 点灯中、再度本 SW を押すと、消灯して HD SDI を選択します。

※ 本SWは本機選択で点灯します。

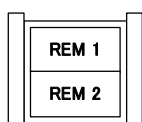
※ 本切り替えは VTR 側で設定を切り替えても表示は変わりません。

3.10 TBC

(上記外観図 ⑬)

VTR への TBC REMOTE 入力セクターです。

TBC



REM 1 SW :点灯色 アンバー :フィルタ色 白

REM 2 SW :点灯色 緑 :フィルタ色 白

REM 1

本 SW 点灯中 TBC REM SEL OUT が REM 1 に選択されます。

本 SW 点灯中、再度本 SW を押すと、消灯して REM 2 を選択します。

REM 2

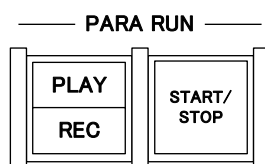
本 SW 点灯中 TBC REM SEL OUT が REM 2 に選択されます。

本 SW 点灯中、再度本 SW を押すと、消灯して REM 1 を選択します。

※電源立ち上げ時は REM 1

3.11 PARA RUN

(上記外觀図 ⑭)



PLAY/REC SW : 点灯色 緑/赤 : フィルタ色 白/白
START/STOP SW : 点灯色 アンバー : フィルタ色 黄

本機能は複数台の VTR を同時に録画／再生のスタート／ストップ行います。(調相制御は行いませんので、数フレームの誤差があります。)最大8台までの連動動作が可能になります。

<MCI-2000 との相違点>

1. グループ分けの考え方なくなりました。
2. 同時録画開始のスタンバイ状態(早い点滅)は他機の CUE UP 状態を確認していません。

※IN 点が設定されてる物とされていない物とを混在して使用しないで下さい。

<機能詳細>

- 本機能は複数台の VTR を同時に録画／再生／停止を行います。
- 最大8台までの連動動作が可能になります。
※ 調相制御は行わない為、数フレームの誤差はありますが、TCは連続して記録する事が可能です。
- PLAY が選択されていたら再生します。
- REC が選択されていたら録画します。

- PLAY が選択されていて INSEART 又は ASSEMBLE 又は IN 点が SET されていた場合、PREROLL コマンドを送信します。
- REC が選択されていて INSEART 又は ASSEMBLE 又は IN 点が SET されていた場合、PREROLL コマンドを送信します。

- PLAY が選択されていて INSEART 又は ASSEMBLE 又は IN 点が SET されていて CUE UP COMPLETE ステータスがたっていたら PLAY コマンドを送信します。
- REC が選択されていて INSEART 又は ASSEMBLE 又は IN 点が SET されていて CUE UP COMPLETE ステータスがたっていたら AUTO EDIT コマンドを送信します。

<VTR の確認しているステータス>

- IN
- INSEART
- ASSEMBLE
- CUE UP COMPLETE

<関連メニュー>

MENU 300 CUE UP STOP MODE

停止した位置の状態を指定します。

STILL：停止した時 STILL 状態にします。

STOP：停止した時 STOP 状態にします

<SW操作詳細>

- PLAY/REC SW

下記3状態のトグル動作になります。

→PLAY 点灯:PLAY コマンドを送信します。

→REC 点灯:REC コマンドを送信します。

→消灯:本機能は動作しません。

- START/STOP SW

→点滅:下記条件の時点滅

INSEART 又は ASSEMBLE 又は IN 点が SET されている時

→早い点滅:下記条件の時早い点滅

INSEART 又は ASSEMBLE 又は IN 点が SET されていて CUE UP 状態

→点灯:下記条件の時点灯

PLAY/REC SW が点灯していて VTR が PLAY/REC 中の時

→消灯:下記の状態の時消灯

PLAY/REC SW が点灯していて VTR が停止している時

<基本動作>

PLAY/REC SW を点灯させます。

→VTR のステータスで上記条件の時点灯か消灯

↓ START/STOP SW が押された時

→LINK 出力より START パルスを出します。

↓ PLAY/REC SW を点灯中パラレルの START パルスを受けた時

→START/STOP SW が押された時と同様に再生又は録画

<LINK の START パルス受付条件>

→START/STOP SW が消灯時(点灯時は無視する)

↓ START/STOP SW を点灯中,再度本SWを押された時

→MENU に従って STOP 又は STLL コマンド送信

→パラレル STOP パルス送信

<パラレルの STOP パルス受付条件>

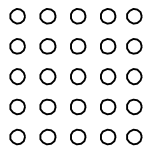
→常に受け付ける。

↓ PLAY/REC SW を再度押すと消灯して本機能は行いません。

3.12 BEEP

(上記外觀図 ⑮)

STOP CODE の検出音や各アラーム音を鳴らします。



音の種類と長さは MENU で設定可能。

<動作条件>

- CUE を検出した時
- テンキーを押した時
- MENU に入った時
- TIMER REC で録画を開始する時

<関連 MENU>

MENU 209 10KEY BZ

OFF : 10KEY ブザーの音を鳴らなくします。

BZ2 : 10KEY ブザーの音色を中低音にします。

BZ3:10KEY ブザーの音色を中高音にします。

BZ4:10KEY ブザーの音色を高音にします。

MENU 403 TIMER REC ALARM

詳細は TIMER REC 項目参照

MENU 404 TIMER REC ALARM BZ

詳細は TIMER REC 項目参照

MENU 303 CUE UP BZ LEN

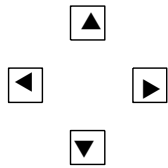
詳細は STOP CODE 項目参照

MENU 304 CUE UP BZ

詳細は STOP CODE 項目参照

3.13 矢印キー

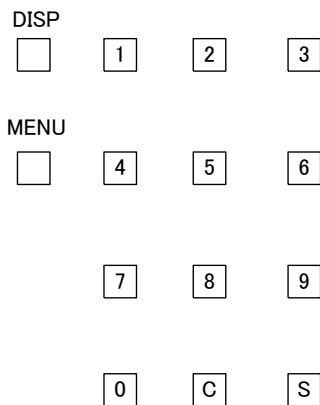
(上記外観図 ⑩)



- MENU モード時のカーソル移動で使⽤します。
- MENU モード時の設定変更で使⽤します。(詳細は MENU 項目参照)
- CUE SEARCH 時の数値 UP/ DOWN で使⽤します。(詳細は CUE SEARCH 項目参照)

3.14 テンキー

(上記外観図 ⑰)



- MENU モード時の数値入⼒で使⽤します。
- MENU モード時の設定変更で使⽤します。(詳細は MENU 項目参照)
- 7SEG 表示の切替で使⽤します。(詳細は表示選択項目参照)

DISP SW を押す度に 7SEG 表示モードが切替ります。

MENU SW を押すと MENU モードに⼊り点灯します。もう一度押すと消灯し MENU から抜けます。

0~9 SW は時間設定など数値を打ち込む時に使⽤します。

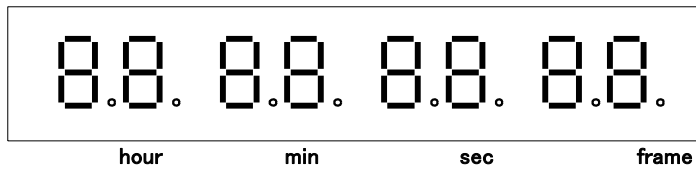
C SW は CUE SEARCH のモード解除や MENU の 7SEG 数値をクリアする時に使⽤します。

S SW は MENU の各項目 SET や CUE SEARCH の数値 SET で使⽤します。

3.15 7SEG 表示

(上記外観図 ⑱)

TIME CODE 及び実時間などを表示します。



- MENU の数値入力時、数値が表示されます。(詳細は MENU 項目参照)
- CUE SEARCH のサーチカウント値が表示されます。(詳細は CUE SEARCH 項目参照)
- 表示選択 LED の状態により TIME 表示が切り替わります。(詳細は表示選択項目参照)

3.16 表示選択

(上記外観図 ⑲)

7SEG 表示モードを示します。

VTR



REAL

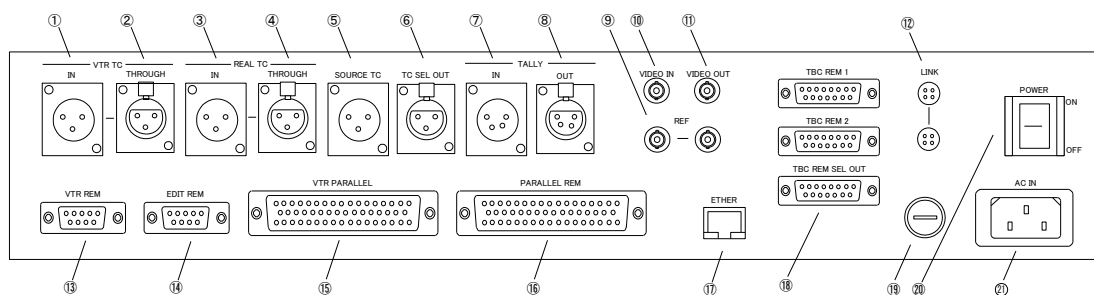


TIMER



- VTR が点灯中は VTR TIME CODE が表示されます。
- REAL が点灯中は REAL TIME CODE (実時間) が表示されます。
- TIMER が点灯中は TIME REC の REC 開始時間が表示されます。
(詳細は TIMER REC 項目参照)

4. リアパネル機能詳細



4.1 VTR TC IN

(上記外観図 ①)

- ・ VTR の TC OUT コネクターと接続します。

4.2 VTR TC THROUGH

(上記外観図 ②)

- ・ VTR TC のスルー-OUT です。

4.3 REAL TC IN

(上記外観図 ③)

- ・ 局内のマスターTCを入力します。

4.4 REAL TC THROUGH

(上記外観図 ④)

- ・ REAL TC のスルー-OUT です。

4.5 SOURCE TC

(上記外観図 ⑤)

- ・ 素材からの TC を入力します。

4.6 TC SEL OUT

(上記外観図 ⑥)

- ・ VTR TC と SOURCE TC の入力をパネルで選択して出力します。

4.7 TALLY IN

(上記外観図 ⑦)

- ・ OA TALLY を接続します。

4.8 TALLY OUT

(上記外観図 ⑧)

- ・ 外部に OATALLY 情報が必要な時に使用します。

4.9 REF

(上記外観図 ⑨)

- ・ 局内同期信号を入力します。(NTSC)

4.10 VIDEO IN

(上記外観図 ⑩)

- ・ VIDEO(NTSC)信号を入力します。

4.11 VIDEO OUT

(上記外観図 ⑪)

- ・ VIDEO 信号に SUPER/MENU を出力します。

4.12 LINK

(上記外観図 ⑫)

- ・ PARA RUN 用の制御信号ケーブルを接続します。

4.13 VTR REM

(上記外観図 ⑬)

- ・ VTR の REMOTE コネクタを接続します。

4.14 EDIT REM

(上記外観図 ⑭)

- ・ 編集機等の 9PIN コントローラーを接続します。

4.15 VTR PARALLEL

(上記外観図 ⑮)

- ・ VTR の 50PIN パラレルを接続します。
(Dsub50P(M)コネクタと Dsub50P(M)コネクタの1対1ケーブルを使用します。)

4.16 PARALLEL REM

(上記外観図 ⑯)

- ・ 上位システムからのパラレル制御を接続します。
- ・ PARALLEL REM コネクタからの制御は VTR がリモート状態の時のみ有効です。
(VTR がリモート状態とは、VTR の REMOTE ボタンの 9PIN(RS-422A)及び 50PIN(パラレル)がともに有効時をさします。)
- ・ 詳細は 6.1 PARALLEL REM 制御詳細(上位との接続)を御参照下さい。

4.17 ETHER

(上記外観図 ⑰)

- ・ 本機 VerUP 等に使用します。

4.18 TBC REM 1/TBC REM 2/TBC REM SEL OUT

(上記外観図 ⑱)

- ・ TBC REM 1/TBC REM 2 をパネルで選択して TBC REM SEL OUT に出力します。

4.19 FUSE ホルダー

(上記外観図 ⑲)

- ・ 2A の FUSE を使用します。

4.20 POWER

(上記外観図 ⑳)

- ・ 電源の ON/OFF するためのスイッチです。

4.21 AC IN

(上記外観図 ㉑)

- ・ 付属の電源コードを使って、電源コンセントに接続します。

5. ピンアサイン表

5.1 PARALLEL REM 制御詳細(上位との接続)

MCI-2200		※使用ピン欄は、○上位(SUB)◎(MAS)に必要なピンです。 又、入出力欄は MCI-2200 側を示します。			
HDDB-50S					
No.	入出	名称	接点動作	動作	使用ピン
1	IN	REC COMMAND	メイク接点パルス受け	VTR が REC になる。	◎◎
2	IN	PLAY COMMAND	メイク接点パルス受け	VTR が PLAY になる。	◎◎
3	IN	FF COMMAND	メイク接点パルス受け	VTR が FF になる。	
4	IN	REW COMMAND	メイク接点パルス受け	VTR が REW になる。	
5	IN	STOP COMMAND	メイク接点パルス受け	VTR が STOP になる。	◎◎
6	IN	STILL COMMAND	メイク接点パルス受け	VTR が STILL になる。	
7	IN	READY COMMAND	メイク接点パルス受け	VTR が ST-BY ON になる。	◎
8	IN	CUE SEARCH1 COMMAND	メイク接点パルス受け	次頁②	○
9	IN	CUE SEARCH2 COMMAND	メイク接点パルス受け	次頁②	
10	IN	PARA START COMMAND	メイク接点パルス受け	PARA RUN START/STOP ボタンと同じ	
11	IN				
12	IN				
13	IN				
14	IN				
15	IN	U/C S-PANEL COMMAND	メイク接点パルス受け	U/C が SIDE PANEL になります。	◎
16	IN	U/C LT-BOX COMMAND	メイク接点パルス受け	U/C が LETTER BOX になります。	◎
17	IN	U/C SQUEEZE COMMAND	メイク接点パルス受け	U/C が SQUEEZE になります。	◎
18	IN	D/C S-CUT COMMAND	メイク接点パルス受け	D/C が SIDE CUT になります。	
19	IN	D/C LT-BOX COMMAND	メイク接点パルス受け	D/C が LETTER BOX になります。	
20	IN	D/C SQUEEZ COMMAND	メイク接点パルス受け	D/C が SQUEEZE になります。	
21	OUT				
22	IN				
23	IN				
24	OUT				
25	IN				
26		+12V OUT			◎◎
27	OUT	REC STATUS	メイク接点連続出力	VTR が REC 時出力する。	○
28	OUT	PLAY STATUS	メイク接点連続出力	VTR が PLAY 時出力する。	◎◎
29	OUT	FF STATUS	メイク接点連続出力	VTR が FF 時出力する。	
30	OUT	REW STATUS	メイク接点連続出力	VTR が REW 時出力する。	
31	OUT	STOP STATUS	メイク接点連続出力	VTR が STOP 時出力する。	○
32	OUT	STILL STATUS	メイク接点連続出力	VTR が STILL 時出力する。	
33	OUT	READY STATUS	メイク接点連続出力	VTR が ST-BY ON 時出力する。	○
34	OUT	CUE UP STATUS	メイク接点連続出力	VTR が CUE UP 時出力する。	○
35	OUT	ST-BY OK STATUS	メイク接点連続出力	次頁③	◎
36	OUT	CUE SEARCH1 STATUS	メイク接点連続出力	SEARCH1 にて SEARCH 中出力します。	
37	OUT	CUE SEARCH2 STATUS	メイク接点連続出力	SEARCH2 にて SEARCH 中出力します。	
38	OUT	PARA START STATUS	メイク接点連続出力	PARA RUN START/STOP LED と同じ	
39	OUT				
40	OUT	U/C S-PANEL STATUS	メイク接点連続出力	U/C が SIDE PANEL 時出力する。	◎
41	OUT	U/C LT-BOX STATUS	メイク接点連続出力	U/C が LETTER BOX 時出力する。	◎
42	OUT	U/C SQUEEZE STATUS	メイク接点連続出力	U/C が SQUEEZE 時出力する。	◎
43	OUT	D/C S-CUT STATUS	メイク接点連続出力	D/C が SIDE CUT 時出力する。	
44	OUT	D/C LT-BOX STATUS	メイク接点連続出力	D/C が LETTER BOX 時出力する。	
45	OUT	D/C SQUEEZ STATUS	メイク接点連続出力	D/C が SQUEEZE 時出力する。	
46	OUT				
47		GND		COMMAND COM	◎◎
48	OUT				
49		GND			
50		GND		STATUS COM	◎◎

REMOTE コネクター

- ① PARALLEL REM コネクターからのコマンド^{*}及びステータスの受け渡しはフロントパネルの REMOTE 設定が“PARA”の時有効です。
- ② CUE SEARCH1 or 2 COMMAND の動作仕様は、フロントパネルにある CUE SEARCH スイッチを押した時のサーチ動作と同じです。MENU にて TIME CODE SEARCH に設定されている時は、コマンドを受けると設定された TIME CODE に CUE UP します。又、STOP CODE SEARCH モードの場合は 1 度コマンドを受けると 1 つ先の STOP CODE をサーチします。又、もう一度上位からコマンドを受けると現在サーチ中の STOP CODE を 1 つ飛び越してサーチを行います。(それ以上押しても加算はされません) STOP CODE のサーチ方向は MENU にて設定します。
- ③ ST-BY OK STATUS は REM が PARA 状態で MCI-2200 と VTR が通信状態(VTR の REMOTE STATUS 9PIN と 50PIN が点灯したとき)で、かつ VTR にテープが装填されている時 REMOTE 端子へメイク接点を出力します。
- ④ CUE UP STATUS は CUE DET 機能により、CUE 信号を検知して VTR がストップしている間及び STOP CODE サーチによる CUE UP 時に出力します。

5.2 VTRPARALLEL 制御詳細(AJ-HD1700 の 50PIN と接続)

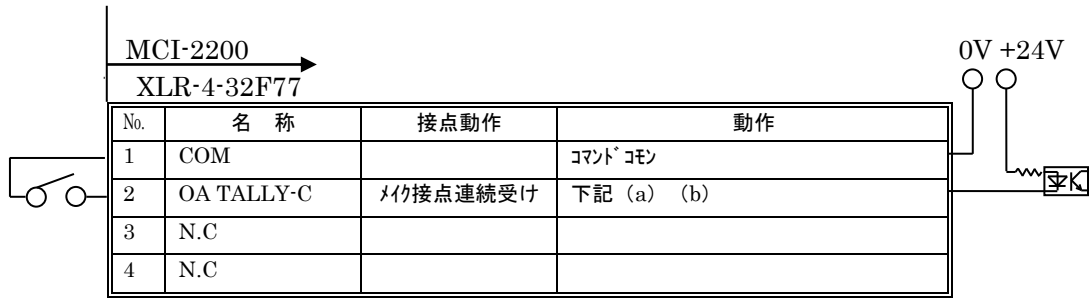
MCI-2200		※使用ピン欄は、MCI-2200 の機能を正常に動作させるために必要なピンです。			
Hddb-50S		又、入出力欄は VTR 側を示します。 #はユーザー設定が可能なピン			
No.	入出	名称	変更データ値	デフォルト設定	使用ピン
1	IN	REC IN		REC	○
2	IN	PLAY IN		PLAY	○
3	IN	FF IN		FF	○
4	IN	REW IN		REW	○
5	IN	STOP IN		STOP	○
6	IN	STILL IN	B06:STILL	#	○
7	IN	ST-BY IN	B00:STBY ON	#	○
8	IN			#422 REMOTE ON	
9	IN			#422 REMOTE OFF	
10	IN			#LOCAL ENABLE	
11	IN	TC SDI IN	508:TC SOURCE SLTC	#EJECT	○
12	IN	REC INHI ALL	113:REC INHI ALL	#IN SET	○
13	IN	REC INHI OFF	113:REC INHI OFF	#REC INH ALL	○
14	IN			#REC INH PRE	
15	IN	U/C S-PANEL IN	621:U/C S-PANEL	#LOCAL DISABLE	○
16	IN	U/C LT-BOX IN	621:U/C CROP	#TC EXT	○
17	IN	U/C SQUEEZ IN	621:U/C STRECH	#TC INT&TCG MODE AUTO	○
18	IN	D/C S-CUT IN	620:D/C CROP	#	○
19	IN	D/C LT-BOX IN	620:D/C LT-BOX	#	○
20	IN	D/C SQUEEZ IN	620:D/C SQUEEZ	#STNDBY ON/OFF	○
21	OUT	50PIN REM	C07:REMOTE	#ERRO STATUS	○
22	IN			#DET STOP ON	
23	IN			#CUE	
24	OUT	9PIN REM	C06:422 REM ON	#ERR1 STATUS	○
25	IN			#DET STOP OFF	
26		+12V OUT		電源	○
27	OUT	REC OUT		REC STATUS	○
28	OUT	PLAY OUT		PLAY STATUS	○
29	OUT	FF OUT		FF STATUS	○
30	OUT	REW OUT		REW STATUS	○
31	OUT	STOP OUT		STOP STATUS	○
32	OUT	STILL OUT	C03:STILL	#422 REMOTE STATUS	○
33	OUT	ST-BY ON OUT	C01:STBY ON	#EJECT STATUS	○
34	OUT			#ERR2 STATUS	
35	OUT			#TC SRC1 STATUS	
36	OUT			#TC SRC2 STATUS	
37	OUT			#	
38	OUT	REC INHI OUT1	C08:REC INHI1	#	○
39	OUT	REC INHI OUT2	C09:REC INHI2	#REC INHI STATUS	○
40	OUT	U/C 2 OUT	C18:UC2	#REC INH2 STATUS	○
41	OUT	U/C 1 OUT	C17:UC1	#CUE STATUS	○
42	OUT	(M2000 時 U/C SQ OUT)		#REMOTE STATUS	○
43	OUT	D/C 2 OUT	C15:DC2	#DET STOP STATUS	○
44	OUT	D/C 1 OUT	C14:DC1	#PRE CTL DETECTED STATUS	○
45	OUT	D/C 3 OUT	C16:DC3	#LOCAL ENABLE STATUS	○
46	OUT	EJECT OUT	C00:EJECT	#STANDBY ON STATUS	○
47		C COM		GND	○
48	OUT	TC SDI OUT	508:TC SOURCE SLTC	#	○
49				GND	
50		S COM		GND	○

5.3 HDW-M2000 のピンアサイン(ピン変換が必要)

HDW-M2000 → ※使用ピン欄は、MCI-2200 の機能を正常に動作させるために必要なピンです。
 HDDB-50S 又、入出力欄は VTR 側を示します。 #はユーザー設定が可能なピン

No.	入出	名称	変更データ値	デフォルト設定	使用ピン
1	IN	U/C S-PANEL IN	71,00,F8,FC,00,00	#F.F	○
2	OUT			REC SW OUT	
3	OUT			PLAY SW OUT	
4	OUT			STOP SW OUT	
5	OUT			ENTRY SW OUT	
6	OUT			REF SYSTEM ALARM OUT	
7	OUT			CF LOCK OUT	
8	OUT			DRUM LOCK OUT	
9	OUT			CAP LOCK OUT	
10	OUT	U/C S-PANEL OUT	03,00,F8,03,00,00	#CUE PRESET OUT	○
11	OUT	U/C LT-BOX OUT	03,00,F8,03,01,00	#TC PRESET OUT	○
12	OUT	U/C SQUEEZ OUT	03,00,F8,03,02,00	#OXIDE/METAL OUT	○
13	OUT	CASSET IN OUT	02,02,00,20,00,00	#TAPE THICKNESS	○
14	OUT			SPARE	
15	OUT			SPARE	
16		+12V OUT			○
17		C-GND			○
18	IN	U/C LT-BOX IN	71,00,F8,FC,01,00	#PREROLL IN	○
19	IN	ST-BY IN		#ST-BY ON IN	○
20	IN	U/C SQUEEZ IN	71,00,F8,FC,02,00	#REW IN	○
21	IN	D/C S-CUT IN	71,00,F2,FC,00,00	#ENTRY IN	○
22	IN	D/C LT-BOX IN	71,00,F2,FC,01,00	#ST-BY OFF IN	○
23	IN	TC SDI IN	71,00,11,FC,02,00	#EJECT IN	○
24	OUT			REC OUT	○
25	OUT			CH CNDITION RED OUT	
26	OUT	D/C S-CUT OUT	03,00,F2,03,00,00	#ASSEMBLE PRESET OUT	○
27	OUT	D/C LT-BOX OUT	03,00,F2,03,01,00	#EDIT OUT	○
28	OUT	D/C SQUEEZ OUT	03,00,F2,03,02,00	#EJECT OUT	○
29	OUT	TC SDI OUT	03,00,11,03,02,00	#ANALOG/DEGITAL OUT	○
30	OUT			#REEL HUB OUT	
31	OUT			REM2 SETTING DATA RESET OUT	
32	OUT			ALL REC INHIBIT OUT	○
33		S-GND			○
34	IN	REC INHI ON/OFF IN	72,00,12,FE,01,00	#PLAY IN	○
35	IN	D/C SQUEEZ IN	71,00,F2,FC,02,00	#STOP IN	○
36	IN	PLAY IN	20,01,00,00,00,00	#REC IN	○
37	OUT			REV LAMP OUT	
38	OUT	FF OUT	02,02,01,04,00,00	#DA2 PRESET OUT	○
39	OUT	REW OUT	02,02,01,08,00,00	#DA1 PRESET OUT	○
40	OUT			FWD LAMP OUT	
41	OUT			#DA4 PRESET OUT	
42	OUT	STILL OUT	02,02,02,02,00,00	#DA3 PRESET OUT	○
43	OUT			STOP OUT	○
44	OUT	REC INHI ON OUT	02,00,12,01,00,00	#VIDEO PRESET OUT	○
45	OUT			#INSERT PRESET OUT	
46	OUT			STBY ON OUT	○
47	OUT			PLAY OUT	○
48	OUT			REMOTE OUT	
49	OUT			ALARM OUT	
50	OUT	REM SEL(50PIN)	02,00,19,01,00,00	#PREROOL OUT	○

5.4 TALLY IN コネクター



TALLY IN コネクター

(a) OA TALLY-C は常時有効です。

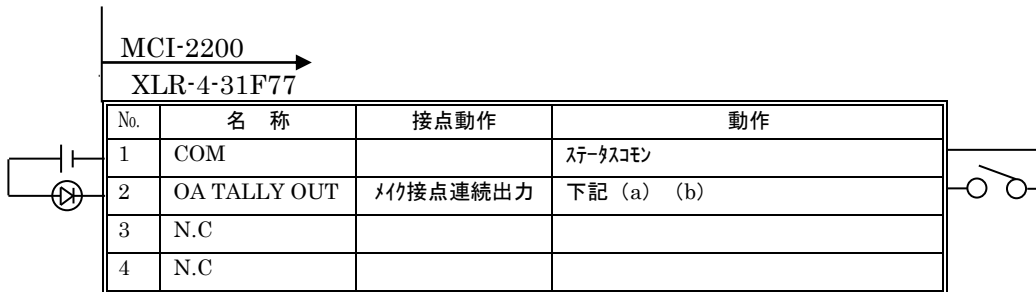
(b) OA TALLY-C の動作仕様は REMOTE コネクターの OA TALLY-C と同じです。

(c) OA TALLY-C を受けている間は下記の動作になります。

- ・フロントパネルにある TALLY 表示灯が赤く点灯します。
- ・OA TALLY-C を受けると VTR のコントロールパネルが無効になります。*
- ・OA TALLY-C を受けると CUE DET 機能は無効となり、PLAY 動作中に STOP CODE を検出しても、VTR はストップしません。*

* MENU による。

5.5 TALLY OUT コネクター



TALLY OUT コネクター

(a) OA TALLY OUT は常時有効です。

(b) OA TALLY OUT は REMOTE コネクター又は、TALLY IN コネクターに OA TALLY-C を受けている間出力します。

5.6 LINK コネクター

MCI-2200			
XLR-4-31F77			
No.	名 称	接点動作	動作
1	START	オープンコレクタ TTL	下記 (a)
2	STOP	オープンコレクタ TTL	下記 (b)
3	GND		
4	N.C		

LINK コネクター

- (a) START が“L” レベルになると PARA RUN が START します。
- (b) STOP が“L” レベルになると PARA RUN が STOP します。

6. MENU

6.1 メニューの操作

MENUモードになるには、MENUスイッチを押して下さい。
MENUスイッチが点灯し、MENUモードに入ります。

MENUで変更した項目を登録するには必ず「S」ボタンを押して下さい。
「S」ボタンを押さないでMENUを抜けるとデータは変更されません。

MENUモードを抜けるにはもう一度MENUスイッチを押して下さい。
MENUスイッチが消灯し、MENUモードから抜けます。

MENUには、通常のMENUと、TECHNICAL MENUの2つがあります。
通常MENUは、MENUボタンを押すと表示されます。
TECHNICAL MENUは、テンキーの「S」と「C」ボタンを同時に押しながら、MENUボタンを押すと表示されます。

以下、各MENUの設定について記述します。

F00. ERROR STATUS

Error状態のステータスを表示します。
十字カーソルキー「←」及び「→」で表示を選択します。

100. TIMER REC TIME

タイマーの録画時間をSETします。
テンキーで時間を入力し、「S」ボタンを押すとSETされます。
訂正は「C」ボタンを押すと、数字がクリアーされます。

101. SYNC REC PST TC

SYNC REC 時のプリセット時間を SET します。
テンキーで時間を入力し、「S」ボタンを押すとSETされます。
訂正は「C」ボタンを押すと、数字がクリアーされます。

102. TIMER REC SUPER OFF/ON

タイマー録画時間をスーパー表示するかしないかを選択します。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。

103. TIMER REC SUPER POS

タイマー録画時間スーパーのポジションを設定します。
十字カーソルキーで移動出来ます。
「S」ボタンを押すとSETされます。

106. STATUS SUPER OFF/ON

ステータス スーパー表示をするかしないかを選択します。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。

107. STATUS SUPER POS

ステータス スーパーのポジションを設定します。
十字カーソルキーで移動出来ます。
「S」ボタンを押すとSETされます。

500. CONFIG BANK LOAD BANK1/BANK2
MCI-2200のMENUユーザー設定を読み込みます。
十字カーソルキー「←」及び「→」でBANKを選び「S」ボタンを押すとLOAD
されます。
200. FORMAT SELECT HDW-M2000/AJ-HD1700
コントロールするVTRを選択します。(HDW-M2000 又は AJ-HD1700)
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
201. IF NO SUPER ON OFF/ON
IF NOをスーパーするか設定します。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
202. IF NO
IF NOを設定します。
テンキーでIF NOを入力し、「S」ボタンを押すとSETされます。
訂正は「C」ボタンを押すと、数字がクリアーされます。
203. IF NO SUPER POS
IF NOスーパーのポジションを設定します。
十字カーソルキーで移動出来ます。
「S」ボタンを押すとSETされます。
204. SUPER TYPE WHITE/WHITE/BLACK
スーパーのタイプを白スーパー又は白字に黒背景のスーパーに設定出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
206. PANEL INHI OA OFF/ON
OA TALLYが来たとき本機&VTRのPANEL INHIをかけるか選択出来ます。
この時、PARA REMのCUE SEARCH1, 2-CもINHIBITがかかります。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
207. INTERRUPT ENABLE/DISABLE
EDITが選択されている時にLOCALに割り込み動作するか選択出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
208. PANEL INHI PARA OFF/ON
PARAが選択されている時にVTRのPANEL INHIをかけるかを選択出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
209. 10KEY BZ OFF/BZ2/BZ3/BZ4
テンキーブザー音(音色)を選択出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
210. PARA INHI OA OFF/ON
OA TALLYが来たときPARALLEL REM入力のSTOP, STILL, REC,
FF, REWコマンドにINHIBIT をかけるか否かを選択出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
300. CUE UP STOP MODE STILL/STOP
CUE UP等MCI-2200からの停止コマンドを設定します。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。

301. CUE UP TRIM
CUE UPの時間を設定します。
テンキーで時間を入力し、「S」ボタンを押すとSETされます。
訂正は「C」ボタンを押すと、数字がクリアされます。
302. CUE REC TRIM
STOP CODEの記録位置を設定します。
テンキーで時間を入力し、「S」ボタンを押すとSETされます。
訂正は「C」ボタンを押すと、数字がクリアされます。
303. CUE UP BZ LEN OFF/LEN1/LEN2/LEN3
CUE 検知 ブザー音の長さを選択出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
304. CUE UP BZ BZ1/BZ2/BZ3/BZ4
CUE 検知 ブザーの音色を選択出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
305. CUE DET OA ENABLE/DISABLE
OA中にCUEの検出及びサーチを行うか否かを選択出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
306. CUE PLAYBACK ENABLE/DISABLE
CUE REC/CUE ERASE時にリハーサルを行うか否かを選択出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
307. SEARCH TC
TIME CODEでのサーチを行う場合の飛び先時間を設定します。
テンキーで時間を入力し、「S」ボタンを押すとSETされます。
訂正は「C」ボタンを押すと、数字がクリアされます。
308. SEARCH TC MODE ENABLE/DISABLE
CUE SEARCHモードでTIME CODEでのサーチを行うかを選択出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
309. CUE SEARCH1 DIR FWD/REV
CUE SEARCH1でのサーチ方向を選択出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
310. CUE SEARCH2 DIR FWD/REV
CUE SEARCH2でのサーチ方向を選択出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
400. TIMER REC PST TC
TIMER REC 時のタイムコードプリセット時間を SET します。
テンキーで時間を入力し、「S」ボタンを押すとSETされます。
訂正は「C」ボタンを押すと、数字がクリアされます。
401. TIMER REC PST OFF/ON
タイマー録画開始時にタイムコードをプリセットするかしないかを、選択出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。

402. TIMER REC DISP OFF/10S/20S/30S
DISPボタンを押して、TIMER表示以外の表示をさせた場合、再びTIMER表示に戻る時間設定をOFF、10秒、20秒、30秒のなかから選択出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
403. TIMER REC ALARM 1M/2M/3M/4M/5M
タイマー録画予告ブザーの時間設定を1分前、2分前、3分前、4分前、5分前のなかから選択出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
404. TIMER REC ALARM BZ OFF/BZ1/BZ2/BZ3/BZ4/BIG
タイマー録画開始及び予告ブザーの音色を選択出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
405. SYNC REC PST OFF/ON
SYNC REC時 TC PRESETを行うか否かを選択出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
407. SYNC REC TOP OFF/ON
SYNC REC時、テープを巻き戻して先頭から録画を行うか否かを選択出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」で選び「S」ボタンを押すとSETされます。
501. CONFIG BANK SAVE BANK1/BANK2
あらかじめ設定したMENU内容をメモリーに保存出来ます。
十字カーソルキー「←」及び「→」でBANK1又は、BANK2を選び、「S」ボタンを押すとメモリーに保存されます。
保存した内容を読み出したい場合、MENU500. CONFIG BANK LOADによりBANK1/BANK2の設定MENU内容が読み出されます。
- F10. ~F12. はシステムメニューです。(メンテナンス時に使用します)
- END
メニュー項目終わりです。

6.2 通常メニュー一覧

MCI2200 H00 S0100-05	本機ソフトウェアの Ver を表示。 "H00 S0100-05" 表示の意味について "H00" : PLD のバージョン番号 "S0100" : ファームのバージョン番号 "05" : 保守情報
F00.ERROR STATUS	Error 状態のステータスを表示します。
<u>No Error</u>	正常に機能しています。
<u>E1010:EXT REF ER</u>	本機への REF が入力されていません。
<u>E1020:REM 50P OFF</u>	VTR の電源が OFF になっています。
<u>E1030:REM 50P LOC</u>	VTR の 50PIN が LOCAL になっています。
<u>E1040:REM 9P OFF</u>	VTR との RS422 通信が断になっています。
<u>E1050:REM 9P LOC</u>	VTR の 9PIN が LOCAL になっています。
<u>E1060:VTR REF ER</u>	VTR への REF が入力されていません。
<u>E1070:VTR H/W ER</u>	VTR のハードウェアエラーが発生しています。
100.TIMER REC TIME	TIMER Rec 機能の録画開始時間をテンキーで設定
<u>00 : 00 : 00 : 00</u>	
101.SYNC REC PST TC	SYNC REC 機能のリセット時間をテンキーで設定
<u>00 : 00 : 00 : 00</u>	
102.TIMER REC SUPER	TIMER REC 時の SUPER 表示設定
<u>OFF</u>	TIMER Rec 時に録画開始時刻を SUPER 表示しません。
<u>ON</u>	TIMER Rec 時に録画開始時刻を SUPER 表示します。
103.TIMER REC SUPER POS	TIMER Rec 時の開始時刻 SUPER の表示位置を矢印キーで設定します。
<u>X:05 Y:01</u>	
106.STATUS SUPER	MCI-2200 のステータス SUPER 表示設定
<u>OFF</u>	MCI2200 の各機能の状態の SUPER 表示を行いません。
<u>ON</u>	MCI2200 の各機能の状態の SUPER 表示を行います。
107.STATUS SUPER POS	ステータス SUPER の表示位置を矢印キーで設定します。
<u>X:06 Y:01</u>	
500.CONFIG BANK LOAD	MCI2200 の MENU ユーザー設定を読み込みます。
<u>NO OPE</u>	何もしません。
<u>LOAD BANK1</u>	ユーザー設定 1 を読み込みます。
<u>LOAD BANK2</u>	ユーザー設定 2 を読み込みます。

6.3 テクニカルメニュー一覧

TECHNICAL MENU 1	テクニカルメニュー 1 ページ目
200. FORMAT SELECT <u>HDW-M2000</u> <u>AJ-HD1700</u>	VTR の設定を行います。 コントロールする VTR を SONY HDW-M2000 に設定にします。 コントロールする VTR を松下 AJ-HD1700 に設定します。
201. IF NO SUPER ON <u>OFF</u> <u>ON</u>	MCI-2200 の機械番号 SUPER 表示設定 機械番号 (IF NO) SUPER 表示を行いません。 機械番号 (IF NO) SUPER 表示を行います。
202. IF NO <u>00</u>	MCI-2200 の機械番号を設定します。 MCI2200 の機械番号 (IF NO) をテンキーで入力します。
203. IF NO SUPER POS <u>X:06 Y:01</u>	機械番号 (IF NO) SUPER の表示位置を矢印キーで設定 します。
204. SUPER TYPE <u>WHITE</u> <u>WHITE/BLACK</u>	SUPER の文字タイプを設定します。 SUPER を白字で表示します。 SUPER を白字に黒ベースで表示します。

TECHNICAL MENU 2	テクニカルメニュー 2 ページ目
206. PANEL INHI OA <u>OFF</u> <u>ON</u>	外部入力より OA TALLY が来たときの INHI BIT 設定。 OA TALLY が来たとき PANEL INHI をかけない。 OA TALLY が来たとき VTR 及び本機の SW を無効にする。 (※この時、PARA REM の CUE SERCH1, 2-C も INHI BIT がかかります。)
207. INTERRUPT <u>ENABLE</u> <u>DISABLE</u>	EDIT が選択されている時の LOCAL 割り込み設定。 EDIT を選択中は LOCAL に割り込み動作を行います。 但し、PARA RUN 機能は動作しません。 EDIT を選択中は、9PIN からの制御項目 (REC INHI 機能・ TIMER REC 機能・SYNC REC 機能・STOP CODE 機能・TIME CODE 機能・INPUT 機能・PARA RUN 機能は動作しません。)
208. PANEL INHI PARA <u>OFF</u> <u>ON</u>	PARA が選択されている時の VTR LOCAL SW INHI BIT 設定。 PARA が選択されている時 VTR の PANEL INHI をかけない。 PARA が選択されている時 VTR の SW を無効にする。
209. 10KEY BZ <u>OFF</u> <u>BZ2</u> <u>BZ3</u> <u>BZ4</u>	10KEY を押したときのブザー音 (音色) を設定します 10KEY の音を鳴らなくします。 10KEY の音色を中低音にします。 10KEY の音色を中高音にします。 10KEY の音色を高音にします。
(※TIME 値入力時の Error	音との差別化の為、BZ1 低音は選択出来ません。)
210. PARA INHI OA <u>OFF</u> <u>ON</u>	外部入力より OA TALLY が来たときの PARA INHI BIT 設定。 OA TALLY が来たとき PARA INHI をかけない。 OA 時 PARA REM の STOP, STILL, REC, FF, REW-C を無効にする。

TECHNICAL MENU 3	テクニカルメニュー 3 ページ目
300. CUE UP STOP MODE <u>STILL</u> <u>STOP</u>	CUE UP 等 MCI-2200 からの停止コマンドを設定します。 CUE STOP の時、VTR を STILL 状態で停止します。 CUE STOP の時、VTR を STOP 状態で停止します。
301. CUE UP TRIM <u>00:00:03:00</u>	CUE UP の時間を設定します。 00:00:00:00 は ONAIR 開始点です。(00:00:03:00 は-3 秒)
302. CUE REC TRIM <u>00:00:04:00</u>	STOP CODE の記録位置を設定します。 00:00:00:00 は ONAIR 開始点です。(00:00:04:00 は-4 秒)
303. CUE UP BZ LEN <u>OFF</u> <u>LEN1</u> <u>LEN2</u> <u>LEN3</u>	CUE 検出時のブザー音(長さ)を設定します CUE 検出時の音を鳴らなくします。 CUE 検出時の音長を短くします。 CUE 検出時の音長を中間にします。 CUE 検出時の音長を長くします。
304. CUE UP BZ <u>BZ1</u> <u>BZ2</u> <u>BZ3</u> <u>BZ4</u>	CUE 検出時のブザー音(音色)を設定します。 CUE 検出時の音色を低音にします。 CUE 検出時の音色を中低音にします。 CUE 検出時の音色を中高音にします。 CUE 検出時の音色を高音にします。

TECHNICAL MENU 4	テクニカルメニュー 4 ページ目
305. CUE DET OA <u>ENABLE</u> <u>DISABLE</u>	外部 ON AIR TALLY が入ってきた時の CUE DET 無効設定。 OA 中に CUE の検出を行い CUE UP 動作します。 OA 中に CUE の検出及びサーチは行いません。
306. CUE PLAYBACK <u>ENABLE</u> <u>DISABLE</u>	CUE REC/CUE ERASE 時のリハーサル動作設定。 CUE REC/CUE ERASE 時にリハーサル動作します。 CUE REC/CUE ERASE 時にリハーサル動作しません。
307. SEARCH TC <u>00:00:00:00</u>	SEARCH TC MODE が ENABLE 時、SEARCH する TIME CODE を テンキーにて設定します。
308. SEARCH TC MODE <u>ENABLE</u> <u>DISABLE</u>	CUE SEARCH モード時の SEARCH 方式を選択します。 TIME CODE での SEARCH を行います。 STOP CODE 検出による SEARCH を行います。
309. CUE SEARCH1 DIR <u>FWD</u> <u>REV</u>	STOP CODE を FORWARD 方向に SEARCH します。(1 個先) STOP CODE を REVERSE 方向に SEARCH します。(1 個前)

310. CUE SEARCH2 DIR

FWD

STOP CODE を FORWARD 方向に SEARCH します。(1 個先)

REV

STOP CODE を REVERSE 方向に SEARCH します。(1 個前)

※上位からの CUE SEARCH1/2 は SEARCH TC MODE が ENABLE 時、FRD REV 関係なく
TIME CODE での SEARCH を行います

※STOP CODE SEARCH 中もう一度上位からコマンドを受けると現在 SEARCH 中の STOP
CODE を 1 つ飛び越して SEARCH を行います。(それ以上押しても加算はされません)

400. TIMER REC PST TC

TIMER REC 機能のプリセット TIME CODE をテンキーで設定

00:00:00:00

401. TIMER REC PST

TIMER REC 時の PRESET を行うか否かの設定

OFF

TIMER REC 時に PRESET 動作を行わない。

ON

TIMER REC 時に設定時間に PRESET 動作を行う。

402. TIMER REC DISP

OFFTIMER REC 時 DISP を押しても 7SEG 表示を切り替えない。
(TIMER REC 予定時刻が表示されたままになる)10STIMER REC 時 DISP を押して 7SEG 表示を切り替えても約
10 秒後に TIMER REC 予定時刻表示に戻る。20STIMER REC 時 DISP を押して 7SEG 表示を切り替えても約 20
秒後に TIMER REC 予定時刻表示に戻る。30STIMER REC 時 DISP を押して 7SEG 表示を切り替えても約
30 秒後に TIMER REC 予定時刻表示に戻る。

403. TIMER REC ALARM

Timer Rec 時の予告ブザーを鳴らす時間を設定します。

1M

Timer Rec 時のアラーム時間を 1 分前に鳴らす。

2M

Timer Rec 時のアラーム時間を 2 分前に鳴らす。

3M

Timer Rec 時のアラーム時間を 3 分前に鳴らす。

4M

Timer Rec 時のアラーム時間を 4 分前に鳴らす。

5M

Timer Rec 時のアラーム時間を 5 分前に鳴らす。

TECHNICAL MENU 6

テクニカルメニュー 6 ページ目

404. TIMER REC ALARM BZ

OFF

BZ1

BZ2

BZ3

BZ4

BIG

Timer Rec 時のブザー音(音色)を設定します。
Timer Rec 時のアラームを鳴らなくする。
Timer Rec 時のアラームの音色を低音にします。
Timer Rec 時のアラームの音色を中低音にします。
Timer Rec 時のアラームの音色を中高音にします。
Timer Rec 時のアラームの音色を高音にします。
Timer Rec 時のアラームの音色を大ブザーにします。

405. SYNC REC PST

OFF

ON

SYNC REC 時の PRESET を行うか否かの設定
SYNC REC 時 PRESET 動作を行わない。
SYNC REC 時、設定時間を PRESET します。(REC 開始時)

407. SYNC REC TOP

OFF

ON

SYNC REC 時テープの頭から録画を行うか否かの設定。
SYNC REC 開始時、巻き戻しを行わず、現状の位置より録画を開始する。
SYNC REC 開始時、巻き戻しを行い、テープの先頭より録画を開始する。

501. CONFIG BANK SAVE

NO OPE

SAVE BANK1

SAVE BANK2

MCI2200 の MENU 設定をフラッシュ ROM に書き込みます。
何もしません。
ユーザー設定 1 に書き込みます。
ユーザー設定 2 に書き込みます。

※SAVE 時は書き込み動作が終了するまで電源を切らないで下さい。

6.4 システムメニュー一覧

SYSTEM MENU 1

システムメニュー 1 ページ目

F10. IP ADDRESS

192.168.001.240

Ether NET の IP ADDRESS を設定します。
テンキーにて入力します。

F11. IP MASK

255.255.255.000

Ether NET の IP SUBNET MASK を設定します。
テンキーにて入力します。

F12. MAC ADDRESS

00079D.00031D

Ether NET の MAC ADDRESS を表示します。
表示のみ(設定値は機器に依ります)

END

MENU の最後尾を示しています。

※システムメニューはメンテナンス時に使用します。

6.5 ERROR 表示について

エラーが発生した場合に MENU(F00.ERROR STATUS) にエラーコードが表示されます。

ERROR 表

エラー表示	エラー内容	処置内容
E1010:EXT REF ER	本機への REF が入力されていません。	A
E1020:REM 50P OFF	VTR の電源が OFF になっています。	A
E1030:REM 50P LOC	VTR の 50PIN が LOCAL になっています。	A
E1040:REM 9P OFF	VTR との RS422 通信でエラーが発生しました。	A
E1050:REM 9P LOC	VTR の 9PIN が LOCAL になっています。	A
E1060: VTR REF ER	VTR に REF が入力されていません。	A
E1070:VTR H/W ER	VTR のハードウェアが異常です。	B
7SEG に Erxx.xxxx が表示された場合	自己診断テストで H/W 故障や致命的エラーが発生しました。	C

NOTE. A 設置条件、接続ケーブル等を点検して下さい。

B 点検して下さい。症状によっては VTR の修理を依頼して下さい。

C 本機の修理を依頼して下さい。

7. ストップコード記録フォーマット

種類 : SMPTE のタイムコード、ドロップフレームモード(LTC のユーザースピットを使用)
 記録トラック : タイムコードトラック
 記録位置 : 下記参照
 記録/再生レベル : 2.4Vp-p(10K Ω)/2.4Vp-p(H inp)
 停止位置 : ON AIR 開始点

STOP CODE 詳細

検出1 0xFF,0x30,0x00,0xD0 12Frame	検出2 0xFF,0x31,0x00,0xCF 12Frame	検出3 0xFF,0x32,0x00,0xCE 12Frame	検出4 0xFF,0x33,0x00,0xCD 12Frame	0xFF, 0x13, **, ** SMPTE STOP CODE
---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------

・CUE 検出のSEARCHの時32倍速もで対応するため48FRAME検出様のコードを書く。	STOP CODE
--	-----------

ストップコード記録位置



SMPTE ユーザースピットの STOP CODE 一覧表

TIME CODE	BG8-7(チェックサム)	BG6-5(データー通し No)	BG4-3(コードタイプ)	BG2-1(スタートコード)
00	0xDA	0x13	0x13	0xFF
01	0xDB	0x12	0x13	0xFF
02	0xDC	0x11	0x13	0xFF
03	0xDD	0x10	0x13	0xFF
04	0xDE	0x0F	0x13	0xFF
05	0xDF	0x0E	0x13	0xFF
06	0xE0	0x0D	0x13	0xFF
07	0xE1	0x0C	0x13	0xFF
08	0xE2	0x0B	0x13	0xFF
09	0xE3	0x0A	0x13	0xFF
10	0xE4	0x09	0x13	0xFF
11	0xE5	0x08	0x13	0xFF
12	0xE6	0x07	0x13	0xFF
13	0xE7	0x06	0x13	0xFF
14	0xE8	0x05	0x13	0xFF
15	0xE9	0x04	0x13	0xFF
16	0xEA	0x03	0x13	0xFF
17	0xEB	0x02	0x13	0xFF
18	0xEC	0x01	0x13	0xFF
19	0xED	0x00	0x13	0xFF

8. 一般仕様

8.1 一般

電源	: AC100V ±10%、50/60Hz
消費電力	: 50VA 以下
動作温度	: 5°C～40°C
使用湿度	: 20%～60%
外形寸法	: 482×88×400mm (幅／高さ／奥行き) (突起部を除く)
質量	: 約 6Kg

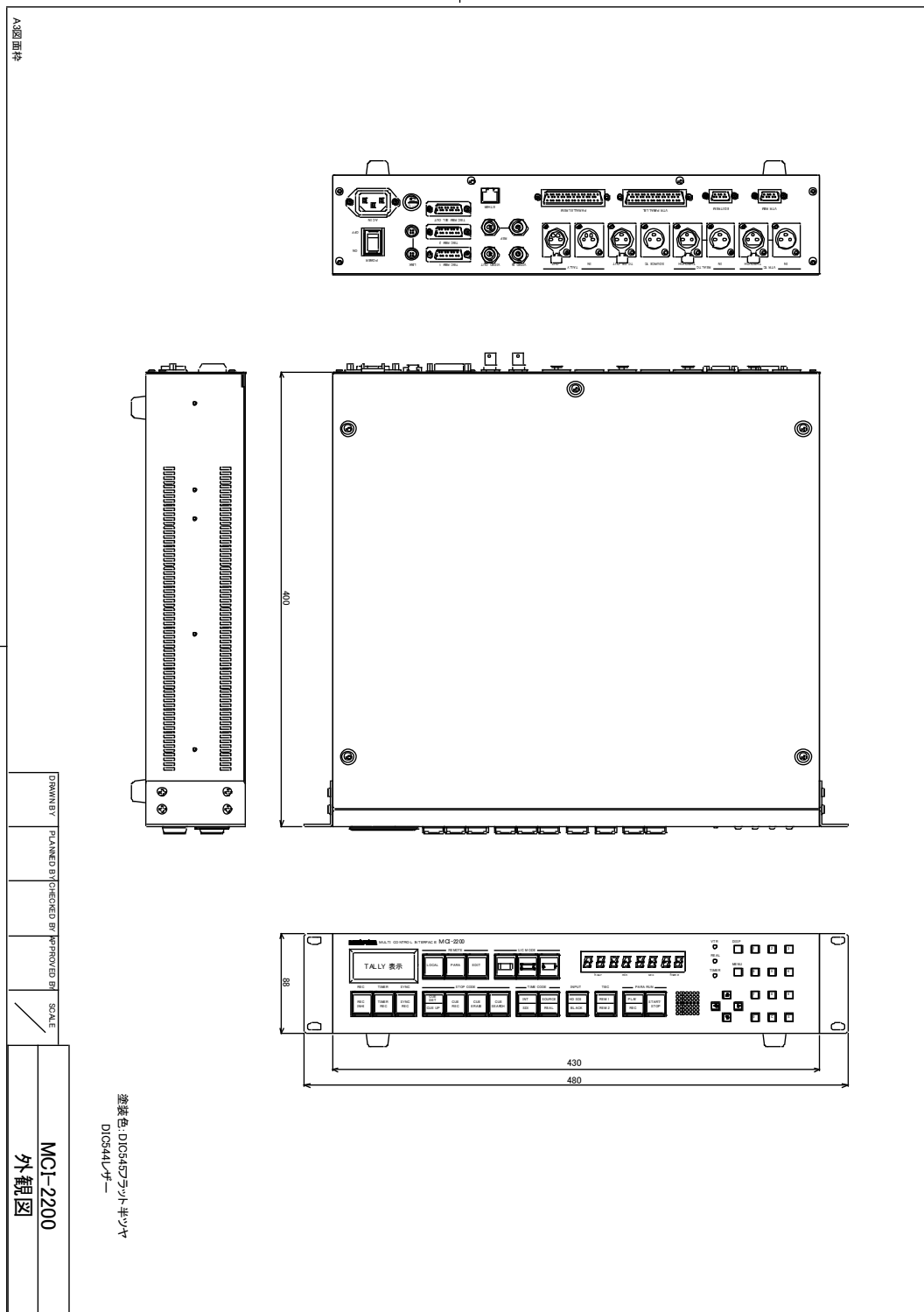
8.2 入出力

REF IN	: 525i／59.94 B.B 0.45V(75Ω 終端時)
VIDEO IN	: NTSC 1VP-P(75Ω)
VIDEO OUT	: NTSC 1VP-P(75Ω)
VTR TC IN	: +4dBm (Hi インピーダンス)
REAL TC IN	: +4dBm (Hi インピーダンス)
SOURCE TC	: +4dBm (OPEN/THROUGH)
TC SEL OUT	: LEVEL THROUGH 出力 (リレー切り替え)

8.3 付属品

	: AC 電源コード×1
	: AC 電源コード抜け止め金具 (装着済み) ×1
	: ラックイヤー×1セット
	: 取扱説明書×1

9. 外観図



10. お問い合わせ

ご相談・ご質問及び、修理に関しましては、下記までお問い合わせ下さい。

武蔵株式会社

TEL 03-5982-4391 FAX 03-5982-4784

東京都新宿区下落合 3-21-1 NK フジビル 3F 〒161-0033

営業時間 9:00～18:00 月曜～金曜(休祝日を除く)

URL: <http://www.musashi-kk.co.jp/>
